



滋賀県道路公社

記者発表資料



提供年月日：令和8年(2026年)8月31日
解禁日：令和8年9月1日朝刊
部局名：滋賀県道路公社
所属名：道路部経営企画課
担当者名：和田・伊香
連絡先(内線)：077-524-0141 (2461)

道の駅「びわ湖大橋米プラザ」の運営者を公募します！

～創意工夫に富んだ実現性の高い提案を募集します～

びわ湖大橋米プラザの概要

琵琶湖や周辺地域の魅力の発信や情報を提供するとともに、滋賀県産の特産品や農産物等を取り扱うなど、地域の観光・産業振興を担う施設で、平成8年10月に開設され、今では50万人を超える利用者がいます。琵琶湖を望む立地や芝生広場などの施設特性を活かし、地域住民や観光客が交流する拠点として、さらなる活用が期待されています。

所在地：滋賀県大津市今堅田3丁目1-1

敷地面積：22,630.71 m²

建物面積：2,085.97 m²

〈利用者数〉

令和7年：562,215人（速報値）

令和6年：554,418人

〈歴史〉

昭和39年9月

琵琶湖大橋の供用開始

平成8年4月

琵琶湖大橋の4車線化

平成8年10月

道の駅「びわ湖大橋米プラザ」の開設



道の駅「びわ湖大橋米プラザ」の運営者公募

滋賀県道路公社では、県内で唯一県が設置者である道の駅「びわ湖大橋米プラザ」が今年で開設30年を迎えるにあたり、さらなる魅力向上と地域活性化を図るため、公募型プロポーザル方式により令和9年4月からの運営者を公募します。

本施設は、琵琶湖大橋のもとに位置し、琵琶湖の兩岸を結ぶ交通・観光の拠点であるとともに、道路利用者の休憩施設としてだけでなく、滋賀県産の特産品の販売や観光情報を発信しており、地域交流の場として重要な役割を担っています。

これまでの契約では、施設の一部のみの運営を担っていただいておりますが、今後は、建物・芝生広場・駐車場等、道の駅全てを使った運営を担っていただきます。

今回の公募では、例えば、琵琶湖大橋や琵琶湖を活用した提案、誰もが食事や滞在を楽しむための施設の魅力向上や賑わい創出を図る提案、周辺自治体や地域団体との連携を図り地域経済の活性化に寄与する提案など、民間事業者の持つノウハウや創意工夫を活かしたアイデアを募集します。

今回の公募で期待すること

創意工夫に富んだ実現性の高い、施設の魅力向上に資する次のような提案を期待しています。

- ① 既存の営業機能の維持・発展
- ② 芝生広場や駐車場など道の駅全体の有効活用
- ③ 琵琶湖大橋や琵琶湖をはじめとする地域資源の活用
- ④ 地域や行政との連携
- ⑤ 広域観光の推進
- ⑥ 多様な利用者ニーズへの対応

業務の概要

〈主な業務内容〉

- ・ 道の駅施設の管理・運営
- ・ 飲食物等の提供、販売
- ・ 滋賀県産品の販売
- ・ 利用者への案内
- ・ 周辺観光情報等の発信 など

〈契約期間〉

令和9年4月1日～令和14年3月31日

※具体的な募集条件等については、実施要領をご確認ください。

ホームページ：<https://www.shiga-dourokousha.or.jp/>

公募から運営開始までのスケジュール（予定）

本公募は、以下のスケジュールを予定しています。

項 目	日 程
公募開始	令和8年9月1日
実施要領等の配布	令和8年9月1日～令和8年11月16日
現地説明会	令和8年9月16日
質問受付期限	令和8年10月2日
質問への回答	令和8年10月13日
企画提案書等提出期限	令和8年11月16日
審査会	令和8年11月下旬～12月中旬
運営者決定	令和8年12月中旬
運営開始	令和9年4月

添付資料

- ・ 資料1 道の駅「びわ湖大橋米プラザ」の位置図、上空写真
- ・ 資料2 公社 HP から道の駅「びわ湖大橋米プラザ」のページを抜粋した資料
- ・ 資料3 道の駅「びわ湖大橋米プラザ」運営・管理業務に係る公募型プロポーザル実施要領
- ・ 資料4 道の駅「びわ湖大橋米プラザ」運営・管理業務仕様書
- ・ 資料5 道の駅「びわ湖大橋米プラザ」の全体図、平面図







